

# 行政視察報告書

令和 2 年 2 月 20 日

長浜市議会議長 押谷與茂嗣 様

長浜市議会議員 宮本鉄也

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

## 記

1. 視察等名 新しい風会派研修 行政視察
2. 視察期間 令和 2 年 2 月 12 日（水）～13 日（木）
3. 視察場所及び目的
  - ① 佐賀県鳥栖市 企業誘致について  
佐賀県多久市 児童生徒の学び方と教職員の働き方改革プロジェクトについて

## 4. 調査内容感想等

### ・視察の目的

鳥栖市 企業誘致の取り組みについて

多久市 児童生徒の学び方と教職員の働き方改革プロジェクトについて

### ・視察の内容

鳥栖市は佐賀県の東部に位置し人口約 73000 人の市です。九州地方の交通の要衝であり、自然災害も少なく、豊富な労働人口、水資源に恵まれています。九州有数の企業誘致の実績があり、その数 202 社。問題は土地の確保と老朽化した工業団地の修繕ですが、進出したい企業がたくさんある状態です。今後も新たな工業団地造成が予定されています。県との連携がうまく取れており、財政的にも Jリーグのサッカーチームを有するほど恵まれています。

多久市は佐賀県の中央に位置し、人口約 19700 人の市です。ICT の先進的な取組は全国的にも知られており、平成 21 年には市内全学校全教室に「電子黒板」を配置し常に最新の ICT 環境が整えられています。また平成 25 年から市内の小中一貫教育にも取り組んでいます。教育方針として「自己肯定感に満ちた子」を掲げ地域で伝統的な人間教育を柱にした教育を目指しています。教職員の働き方改革は、「月の残業時間 60 時間越えを 0 人に」「教職員のメンタルダウンをなくす」を目標に得意の ICT 環境をうまくいかして取り組んでおられました。

・行政視察の結果を本市議会にどのように反映させるか

企業誘致に関しては、長浜市は北陸、東海、近畿地方の交通の要衝であり、優れた立地環境にあります。恵まれた自然環境もあり、工業団地をきちんと整備する事で成功するように思われます。

教育分野における ICT に関して、長浜市は相当遅れており、早急に環境を整える必要があります。教職員の働き方改革にしても ICT 技術を使うことにより、かなりの効果が期待できます。